



Komatsu 高校

学校通信

令和7年
7月
増刊号

再編整備計画に携わって思うこと

魅力創生課 中村 晃一

学校名が変わらなかったのが誤解されがちだが、現在ある小松高校、そして丹原高校、東予高校の3校は閉校となり、新たに「小松高校」「東予総合高校」の2校が、令和8年4月に開設される。

(新)小松高校には、普通科と情報科が開設される。普通科では2年生から3つのコースに分かれ、愛媛の県立高校初、東予地区では小松だけの「教員養成コース」、地域の活性化への貢献を目指す「社会共創コース」、そして高い学力を身に付けて自分の進路希望を実現する「文理探究コース」のそれぞれで、主に四年制大学を中心に幅広い進路希望をかなえていく。県立高校で初めて設置される情報科は「情報科学科」という名称で、2年生から「情報探究コース」と「情報クリエイトコース」に分かれ、さらに情報探究コースは3年生で「総合情報型」と「理数情報型」に分かれ、文系・理系の両面から情報を学んでいく。探究活動もさらに活発になり、大学・自治体・企業等と連携して生徒一人一人の問題解決能力を高め、探究活動での成果を活かして進路実現につなげていく。

長年小松高校の顔であった「家庭科」は、この度の再編整備計画に基づき東予総合高校に移っていく。そして、新たに愛媛の県立高校初となる情報科や普通科教員養成コースが設置され、学校の中身が一新される感じがしている。しかし、何もかもがまったく新しいものになってしまうわけではない。変えてはいけないものもある、と私は思う。学校がある場所はこの養正が丘であり、今までの先輩たちがこの場所で作ってきた伝統、地域とのつながりなど、良いものをしっかりと引き継ぎ、そしてこの場所から新しい学校が新しい風を起こしていかなければならない。例えば、小松高校生はボランティア活動に積極的に参加しているが、(新)小松高校においても、社会共創コースや新しい部活動のふるさと探究部を中心に、これまで通り積極的に取り組み、地域の活性化に貢献していきたい。幼稚園・保育所とのつながりも教員養成コースの生徒を中心に継続し、小松の幼・小・中と(新)小松高校が連携して、若い人材を小松で育て、そしてその子たちが小松で活躍してほしいと思う。

令和8年度・9年度は、(現)小松高校の生徒と(新)小松高校の生徒が一緒に同じ校舎で学んでいく。勉学や学校行事、部活動等を一緒に行うことになるが、その中で、(現)小松高校の生徒たちには、単なる「先輩」ではなく、これから新しい伝統を築いていく(新)小松高校の生徒たちに、これまで築き上げてきたすばらしい伝統を引き継ぐ重要な役割を担う「大先輩」として振舞ってくれることを期待している。



8月の行事予定

日	曜	行 事
1	金	中学生一日体験入学（予備日）3年夏季セミナー・就職セミナー最終日 自習のための学校開放日（～8/8）
2	土	
3	日	
4	月	
5	火	13:00～16:00集団討論練習会（他校合同／小松高校会場）
6	水	
7	木	
8	金	↓
9	土	
10	日	
11	月	山の日
12	火	
13	水	学校閉庁日
14	木	↓
15	金	↓
16	土	
17	日	
18	月	3年生夏季セミナー・就職セミナー（～8/22）
19	火	
20	水	1・2年生夏季セミナー（～8/22）
21	木	↓
22	金	↓ 就職ガイダンス(3年) ↓
23	土	県学力テスト(3年) 小松町ふるさと祭り(14:00～雨天決行)
24	日	↓
25	月	
26	火	体育大会準備委員会（職員会議後）
27	水	大掃除 始業式 校内実力テスト（1・2年スタディサポート） ホームルーム活動 身だしなみ指導
28	木	特別時間割（45分授業）第1回係別打ち合わせ会
29	金	〃
30	土	
31	日	

今月の名言 「見えぬけれどもあるんだよ」「見えぬものでもあるんだよ」
金子みすゞ